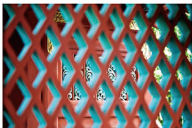




秩父神社

約2000年の歴史がある秩父神社は徳川家康により再建され色鮮やかに見る者を引きつける建造物。
江戸時代初期の有名な彫刻職人左基五郎の作と言われている「つなぎの龍」など今にも動き出しそうな彫り物に注目したい。



秩父館を駆け抜ける蒸気機関車。
観光シーズンは夜日など、運行日・時刻等は、
駅員さんに聞いてみて!



織物産業界やかつては賑わいのあった買物商店街。昔のままの趣ではおしゃれなセレクトショップや雑貨屋さんがある。

センスよくリノベートされたお花屋さん。雑貨やお菓子などもあります。



諏訪本宮

武甲山の神様の本妻、御神体は白蛇です。秩父神社の妙見様が武甲山の神様に会いに行くのを邪魔し、秩父夜祭の日に、ここを通る空舟の車輪に白蛇がまきつきました。今でも山車がここを通る時はお雛手をやめ、音を立てず静かに通り過ぎます。



Chi

パリ、ワシントン、そして世界へ



会話も楽しいまちの八百屋さん。
御花畑駅からすぐ。



chi bu



パワーは自分の中にある。

結局、力が出るか出ないかは自分次第!
それをお手伝いするパワースポット!

今宮神社

武甲山伏流水が湧き出ている秩父最古の泉「龍神池」と、推定樹齢千年以上、樹高約9mの大樹「龍神木」があり、秩父地域の中で風水の力が最強の地といわれています。樹洞の中には八大龍王が、霊池には弁財天が祀られています。



豚肉味噌漬の老舗「世界」



日曜カメラマンからプロカメラマンまで、携りに振りまわられている。老舗のレストラン「バー」



交差する番場通りにはワシントンが。



番場通りのど真ん中かつては舟の煙草屋さん。裏側の1・2階など見所いっぱい!の建物です。

とりあえず、どんな道も歩いてみる...



夜祭クライマックスの団子坂に。

かつての町並

かつて秩父の経済を支えた織物産業。工場跡地が今でもいくつか残っており、秩父のまちを見つめている。

